



俳句

うらほろ俳句会

棺ひつぎ 発つさえずり忙まじし寒雀
句友逝く春の扉のあかぬ間に
嫁に手をあづけ雪道そろそろと
飛行機に手を振りたれば返る冬空
春隣り句友帰泉席焼き生
鶴の句を遺して八十路の終着駅
〔辞世の句〕
トイレまで着いて安心寒の入り

井下まさの
大山みどり
黒田ちえ子
柴田 弘子
菅谷 日月
福原 仁子
山村 幹雄

川柳

浦幌川柳会

課題吟 戻る
戻れない遠い黄泉へと旅立てり
巻き戻し利かぬ人生振り返る
絶景に戻れし道を見失う
男粹おもい戻して尻の下
突然の柳友戻らぬ蓮の座に

橋本 葉子
大山 研
阿部 優仙
加藤 未貴
阿部 麗紅

川柳

上浦幌句の会

雪の山冬の怒りはまだとけず
心より身体老化の年となり
雪ながめ花咲く春を思いつつ
いつの間を越えて来たかよ九十年
老いの春終着駅はどこだろう
去年のこと二年日記が胸いたむ
ひな祭り赤いべを着た女の子
カラオケを皆で歌い賑やかに

笹島カヨ子
河村みよ子
芳川 乙美
加藤 明敏

短歌

心友愛会

雪柳君から早めのプレゼント
窓辺にありて銀と光りて
今年こそ皆の健康祈りつつ
無理をしないで主人をまもる
長男夫婦に初孫生まれ
替わり替わりに抱こして嬉しそう

曾我部幸代
小川 房子
泉 久子

会に行き気持ちはればれ浮き浮きと
今日も楽しい一日早い

中田 麗子

鉢植えの花が美しくさくを見て
食事済ませて飲む葉苦しいし

谷向しげ子

雪かきに頑張すぎて腰いたい
疲れて猫とコタツで丸くなる

山岸 明美

会に来てトランプ遊び楽しみに
頭の体操楽しく過ごす

川原美栄子

生きて来た運命の川に流されて
この先渡る三途の川よ

佐藤 茂子

なごり雪野山つつみ銀世界
春まだ遠く寒さのなかに

星 愛子

編集後記

■ 今月の表紙は第26回十勝剣道祭の一コマです。
■ 例年であれば、4月号は中学校の卒業式の一コマを表紙にしましたが、今年には新型コロナウイルスの影響で卒業式の取材をすることができませんでした。3月は年度末ということもあり、卒業式以外の取材も多く入っていたのですが、新型コロナウイルスの影響で軒並み中止になってしまいました。
■ 新型コロナウイルスについて、町ホームページのトップページに「新型コロナウイルスに係るお知らせ」というバナーを設置し、国や道からの情報、相談窓口、イベントの中止情報などを取りまとめています。また、メールマガジンでも即時情報を配信していますので、どうぞご活用ください。
(山)

■ 掲載された写真は、差し上げますので(本人または家族)、お気軽にご連絡ください。